

Panasonic JAGUAR RACING

2019年6月26日

パナソニック・ジャガー・レーシング、 フォーミュラE選手権 第11戦 スイス・グランプリ

ミッチ・エバンスが2位、アレックス・リンが7位でフィニッシュし、チームはダブルポイントを獲得



- ABB FIA フォーミュラ E 選手権 2018/2019 シーズン 第 11 戦がスイス・ベルンで開催
- ミッチ・エバンスは2位でフィニッシュして、今シーズン2度目の表彰台を獲得。これにより、ドライバーズ・ランキングで3位につけ、残り2戦で総合優勝を狙う
- アレックス・リンは7位でフィニッシュし、シーズン途中から参戦以来、最高の結果を残す
- 次回のニューヨーク・グランプリは7月13、14日(現地時間)にダブルヘッダー・レースで開催

2019年6月23日、スイス・ベルン発：パナソニック・ジャガー・レーシングは、ABB FIA フォーミュラ E 選手権 2018/2019 シーズン 第 11 戦 スイス・グランプリに出走しました。ミッチ・エバンスは2位でフィニッシュし、今シーズン2度目の表彰台に上がりました。アレックス・リンは7位でフィニッシュし、チームとしてはダブルポイントを獲得しています。

ミッチ・エバンスはグループ・クオリファイ・セッションで最速タイムを叩き出し、スーパーポール・ショートアウト・セッションに進出しました。ミッチ・エバンスは2番グリッドを獲得し、アレックス・リンも10番グリッドスタートとなり、両ドライバーが10位圏内に入るという好調な滑り出しをみせました。

決勝レースでは、スタートからわずか54秒で発生した追突事故によりレッドフラッグが出され、一時中断となります。その後、ミッチ・エバンスは2位から、アレックス・リンは9位のポジションから、レースを再開させました。

両ドライバーは果敢に攻め、オーバーテイクを試みますが、幅の狭いサーキットに拒まれ、なかなか順位を上げることができません。ミッチ・エバンスはレース中、先頭のジャン・エリック・ベルニュ(DS テチャータ・フォーミュラ E チーム)にプレッシャーをかけ続けましたが、レース終盤には雨も降り始め、結果2位でフィニッシュとなりました。アレックス・リンは7位でフィニッシュし、今シーズン途中でチームに参戦して以来、最高の結果を残しています。

Panasonic JAGUAR RACING

ミッチ・エバンスはドライバーズ・ランキングで 3 位に位置し、来月ニューヨークで開催される最終レースの結果次第で、総合優勝を狙える位置につけています。

パナソニック・ジャガー・レーシングは、7 月 13 日、14 日(現地時間)に 2 戦連続で開催される第 12、13 戦に向けて準備を進めています。

ドライバー、ミッチ・エバンスのコメント:

「パナソニック・ジャガー・レーシングのために、表彰台に再び返り咲くことができとても嬉しいです。かなりいいペースでレースを展開できていたので、優勝の可能性も十分にありました。今レースの『I-TYPE 3』はこれまで以上に速く、ベストなマシンを用意してくれたチームに感謝しています。今回のコースは想定以上にオーバーテイクが難しく、アタック・モードを起動してジャン・エリック・ベルニュに挑みましたが、叶いませんでした。アタック・モード起動時のタイムロスがなかったのが、うまく逃げ切られてしまったのが原因です。終盤に雨が降り出しましたが、無事に 2 位をキープすることができました。ジャン・エリック・ベルニュとは獲得ポイントに大きな差がありますが、最終戦のニューヨークではあらゆる可能性があります。チャンスをいかすべく、集中して臨みたいと思います。」

ドライバー、アレックス・リンのコメント:

「ミッチ・エバンスが 2 位、そして私はベストスコアである 7 位という結果を残すことができ、チームにとって素晴らしい日だったと思います。シーズン後半、チームとしてよい状態が続いており、とてもエキサイティングです。連続ポイントを実現している今の勢いのまま、シーズンフィナーレとなるニューヨークを迎えます。最終戦に向けて引き続き入念に準備を進め、最高の結果を出したいと思います。」

パナソニック・ジャガー・レーシング・チームのディレクターであるジェームズ・バークレーのコメント:

「2 回目の表彰台を獲得することができたのは、チームにとって大きな成果です。チーム全体が積み重ねてきた努力の結晶であり、とても誇りに思います。幅が狭くオーバーテイクが難しい今回のようなチャレンジングなレーストラックで、2 人のドライバーはよくやってくれました。ミッチ・エバンスはジャン・エリック・ベルニュをレースの間ずっと攻め続けていましたし、アレックス・リンは 3 つ順位を上げました。今回はそれ以上の結果を残すチャンスがありませんでした。『I-TYPE 3』の速さは周知の事実ですが、やっと全ての要素がうまくまとまり、ポイント獲得につながっていることは素晴らしいことです。この勢いでニューヨークでもチームのベストを目指します。ミッチはドライバーズ・ランキングで 3 位につけており、あとは全力を尽くすのみです！」

※本プレスリリースはジャガー・ランドローバーが 2019 年 6 月 23 日(現地時間)に発表したプレスリリースの抄訳です。

以上

Panasonic JAGUAR RACING

エディターズ・ノート

パナソニック・ジャガー・レーシングについて

ジャガーは2016年10月にモータースポーツ界に復帰し、電気自動車によるレーシング・シリーズ、ABB FIA フォーミュラ E 選手権に参戦した、最初のプレミアム自動車メーカーとなりました。

ジャガーのフォーミュラ E プログラムは、その基本原則として「Race to Innovate (イノベーションのためのレーシング)」を掲げており、将来のジャガー・ランドローバーの市販車の電動化に向けた研究開発に活用していきます。

マニュファクチャラーは、モーター、トランスミッション、インバータ、リア・サスペンションを含むパワートレインを設計することができます。コストを抑えるため、カーボン・ファイバー・シャシーとバッテリーは全チーム共通とし、パワートレイン開発に焦点が絞られています。

ABB FIA フォーミュラ E は2018年、「Generation 2」の新しいフォーミュラ E レースカー「I-TYPE 3」を発表しました。各チーム、ドライバー1人につきレースカー1台となり、従来義務付けられていたマシンの乗り換えは不要となりました。

フォーミュラ E は、電気自動車によるレースというコンセプトに加え、モータースポーツの世界において開催地の選定に関してもユニークです。選手権はリヤド、香港、三亜、モナコ、ローマ、パリなどといった世界的大都市を舞台に、一時的に設営されるストリート・サーキットで開催され、最終戦はニューヨークで2戦連続開催されるダブルヘッダー・レースで閉幕します。

- Jaguar ウェブサイト: <http://www.jaguar.co.jp>
- YouTube: <http://www.youtube.com/JaguarCars>
- Facebook: <https://www.facebook.com/JaguarJapan>
- Twitter: <https://twitter.com/JaguarRacing>
- Instagram: <https://www.instagram.com/JaguarRacing>

◆お問い合わせ先◆

ジャガーコール(フリーダイヤル)0120-050-689
(9:00~18:00、土日祝日を除く)